

平成20年度 決算報告【京都桂川園・玉頭の家】

● 貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	465,756,970	流動負債	19,942,224
固定資産	189,587,654	固定負債	35,021,429
		負債の部合計	54,963,653
		純 資 産 の 部	
		国庫補助金等特別積立金	1,206,134
		その他の積立金	122,065,520
		次期繰越活動収支差額	477,109,317
		(うち当期活動収支差額)	-4,178,880
		純資産の部合計	600,380,971
資産の部合計	655,344,624	負債及び純資産の部合計	655,344,624

● 事業活動収支計算書

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	427,624,223	介護保険収入	351,923,885
事務費支出	112,340,866	自立支援費等収入	238,951,156
事業費支出	91,742,616	経常経費補助金収入	45,084,696
減価償却費	5,939,193	寄附金収入	433,000
引当金繰入	5,602,229	雑収入	2,558,573
利用者負担軽減額	509,224	国庫補助金等特別積立金取崩額	331,320
事業活動支出の部合計	643,758,351	事業活動収入の部合計	639,282,630
経理区分間繰入金支出	79,853,237	受取利息配当金収入	1,237,770
雑損失	1,093,282	経理区分間繰入金収入	79,890,493
事業活動外支出の部合計	80,946,519	事業活動外収入の部合計	81,128,263
国庫補助金等特別積立金積立額	225,750	施設整備等補助金収入	225,750
その他の特別損失	1,898,139	その他の特別収入	2,013,236
特別支出の部合計	2,123,889	特別収入の部合計	2,238,986
次期繰越活動収支差額	477,109,317	(当期活動収支差額)	-4,178,880
		前期繰越活動収支差額	457,618,197
		その他の積立金取崩額	23,670,000
支出の部合計	1,203,938,076	収入の部合計	1,203,938,076

平成21年度 予 算【京都桂川園・玉頭の家】

平成21年4月1日現在

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	434,144,000	介護保険収入	376,673,000
事務費支出	97,787,000	自立支援費等収入	241,791,000
事業費支出	94,534,000	経常経費補助金収入	41,484,000
経理区分間繰入金支出	20,316,000	寄附金収入	300,000
利用者負担軽減額	545,000	雑収入	2,070,000
		受取利息配当金収入	745,000
		経理区分間繰入金収入	19,716,000
経常活動支出の部合計	647,326,000	経常活動収入の部合計	682,779,000
固定資産取得支出	1,900,000	施設整備等補助金収入	544,000
施設整備等支出の部合計	1,900,000	施設整備等収入の部合計	544,000
借入金元金償還金支出	7,601,000	その他の収入	70,000
その他の支出	8,756,000		
財務活動支出の部合計	16,357,000	財務活動収入の部合計	70,000
当期資金収支差額	17,810,000		
支出の部合計	683,393,000	収入の部合計	683,393,000

園芸ボランティアさんの紹介



京都桂川園の玄関
や屋上の庭園に綺麗
な花を育てていま
す。園芸ボランティア
さん募集中～!

連絡先 京の園芸福祉研究会 TEL075-582-0108



社会福祉法人 京都社会事業財団

総合福祉施設 京 都 桂 川 園

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32
TEL(075)391-1675(代) FAX(075)391-1640
E-mail:katura_g@atlas.plala.or.jp

- 京都市桂川特別養護老人ホーム
- 京都市桂川老人デイサービスセンター
- 京都市桂川障害者デイサービスセンター
- 桂川居宅介護支援事業所
- 京都市桂川地域包括支援センター
- 認知症対応型通所介護「玉頭の家」
- 京都市桂川療護園
- 京都市桂川福祉ホーム

桂川園のしあわせだより

創刊号

vol.

01

にじ色の風

2009年 7月1日

発行 / 京都桂川園
編集 / 広報委員会
印刷 / (有)アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風

ごあいさつ

みんなで幸せになりたい —— 地域の福祉の拠点として ——

京都桂川園 園長
山岸 孝啓



平素は本法人本園の社会福祉事業に対して多大なご理解とご支援を頂き厚く御礼を申し上げます。私は今年4月より木野村前園長の後任として着任しましたので、どうかよろしくお願いします。社会福祉の仕事をして32年になり、前職は南区の社会福祉施設で施設長をしていました。しかし西京区で当地域は初めての勤務で不慣れですので、ご迷惑をおかけしますがご鞭撻のほどお願いします。

本広報誌は園全体として一本化を図って、本号が記念すべき創刊号となります。今後、年3回の予定で発行し、より京都桂川園を知っていただき身近に感じられ地域の福祉を発信する拠点として、もっと多くの人に認識してもらいたく思っています。どうか応援してください。

園では特別養護老人ホームと療護園で暮らしをされ、「当り前の日常」を提供できる環境にしています。しかしそれを実現させる時に不可欠なのは職員だけでなく、ご家族、知人の方、地域の皆さんの存在です。幸い、本園には多くのご家族等の身近な方が毎日数多く訪れてくださいます。それと共に、地域である川岡東・川岡・桂東・桂徳学区を主にしての地域住民の方がボランティアとして、とてもたくさんの方が来られ、大きな存在になっていただいています。私たち職員にしか出来ない支援・役割も多くありますが、ボランティアの方にしかできない役割が日常

には多くあります。また、ボランティアの方に見せられる笑顔は一味違います。

また、デイサービス（老人・障害・玉頭の家）では、もうひとつの我が家・居場所として自然な形で足を運んでもらっています。お陰様でたくさんの方に毎日笑顔や「楽しい」、「また来たいわ～」という言葉をもたらしています。地元4学区の会合に寄せてもらいましたが、地域包括支援センター・居宅介護事業所・配食事業への熱い期待と信頼を具体的にお聞きすることが出来ました。在宅での生活をしている方の地域で暮らし続ける事は権利であり、地域でこだわり続け生活し続ける、という当然の事をサポートしていきたいです。高齢者の方や障害を有する方にとって地域での生活がハードルが低くなり、自然な形で地域生活ができることが大きな目標です。

全国自立生活センター協議会作成の「私たちの権利」の中に、「能力のある平等な人間として尊重される権利」があります。今までは障害（高齢）で自分の能力が低いもののように思ってしまう、というものです。人間として当然のことだけど、当事者にとって大切にされてこなかった事を深く考え、実践していきたいと思います。高齢者・障害者という区分けを福祉ですることには抵抗がありますが、京都で数少ない総合福祉施設として誇りを持って頑張りますので重ねてよろしくお願い致します。

京都市桂川老人デイサービスセンター 京都市桂川障害者デイサービスセンター

デイサービスでは「地域の高齢者、心身に障害のある方々の交流の場」として、平成11年に開所しました。オープン当初に比べ社会的役割も認知され、その重要性も年々高まり私たちも心の引き締まる思いです。

通所介護（定員30名）、生活介護（定員20名）と一日50名近い方が利用されています。年齢は98歳から17歳まで幅広く、明治から平成までの四世代の方が共にお風呂や食事、余暇活動を楽しんでおられます。今後、この紙面上で皆さんの表情や活動を紹介させていただきます。よろしくお願いします。（田中 智巳）

熱中クラブ★個展開催

- 老人デイサービスでは不定期で利用者様の作品展を開催!!
- 刺繍、塗り絵、絵画、折り紙数々の作品を展示しております。
- 今後どんな芸術が登場するかはお楽しみに♪♪（山崎 真由美）



ポッチャ★TAKAYA CUP 2009



ボールを握る手に力が入る。投げられた先に視線が集中。優勝が決まった瞬間長い戦いが終幕する。（堀井 浩）

小谷 太鼓 元気に演奏中♪



老人デイサービスでは太鼓を練習しています。毎週金曜日、汗をかきながら奮闘中!ご要望にお応えし演奏会決定（三品 和博）

認知症対応型デイサービス 玉頭の家

★お一人お一人が ★イキイキと輝ける場を目指して

「玉頭の家」は昨年7月に川島玉頭町に民家の一部を改修してオープンしました。認知症型のデイサービスで1日10名の方が利用されています。とても静かな環境の中、利用者の方と職員とが一緒に食事の準備をし、食卓を囲む等アットホームな雰囲気を大切にしています。また、それぞれの利用者の



方に何か役割を持ってもらうことにより、認知症になっても、お一人お一人の個性がイキイキと輝くことのできる場にしたいと考えています。2年目を迎える今年は、地域の皆さまと交流を深め、ここに「玉頭の家」があって良かったと思って頂けるように頑張りたいと思っています。どうぞ、お気軽に遊びに来てください。職員一同、お待ちしております。



桂川居宅介護支援事業所

ほ〜む

ここ、「桂川居宅」では、介護が必要な方が、住み慣れたお家で生活を続けられるようにお手伝いをさせていただく所です。ご自宅がご利用者様、ご家族様にとって、穏やかに過ごせる「ほ〜む」になるように、また桂川居宅が、皆様のよりどころである「ほ〜む」になるよう、日々支援に努めていきたいと思ひます!



輪〜い 和い 京都市桂川地域包括支援センター



河村佐和子

桂川地域包括支援センターでは地域の高齢者の皆さんが安心して暮せるように様々な取り組みを行っています。

4名の職員のチームワーク、地域の皆さんとのつながりを大切にして頑張ります!!

誰に相談すれば良いのかかわからないイラストですが実物はもう少し素敵ですよ☺



高谷みどり



横山 陽一



田中真理子

京都市桂川特別養護老人ホーム

広報誌「にじ色の風」の第1号発行おめでとうございます。広報誌を通して、今まで以上に地域の皆様、ご家族様、関係者の方々に身近に感じてもらえる施設として写真や記事で情報を発信できるように頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

新人職員紹介



石田麻里子です。たくさんさんの笑顔に出会える様に頑張ります。



宮本裕です。老人デイから特養に異動してきました。頑張ります。

日々のひとコマ 2009・春

● 収穫



屋上でえんどう豆の収穫をしました。料理クラブで試食会を行いました。

● 屋上ランチ



天気もよく春の陽射し、風を感じながらの昼食会を楽しみました。

● 誕生日会



今年度より毎月1回の開催となり、嬉し・恥ずかし・盛り上がりしました。

地域の方々と交流

浅原公園での花見会…。地域交流の場として毎年参加させていただき有難うございます。



川岡東小学校の桜は眩しく、私達に元気を与えてくれています。思わず散歩に行きました。



京都市桂川療護園／京都市桂川福祉ホーム

利用者さんインタビュー〜 河野 弘明さん

今回は、いつまでも夢を追いかけ続けている【河野弘明さん】を紹介します。インタビューとして、自己紹介と本人の夢や趣味について語ってもらいました。



『なまえは、河野、弘明です。』（名前は、河野 弘明です。）

『歳は、50才です』（歳は、50才です。）

『ゆめは、ひとりてくらたいな、おもっています。』（夢は、一人で暮らしたいな、と思っています。）

『10年、おもいは、べつに、これってないな。』（10年の思い出は、別に、これってないな。）

『ぼくは、しがくことがしみます。』（僕は、詩を書くことが趣味です。）

詩の紹介

『【くも】
くもは 名が得る くもは ぼくの心
くもは どこえいくの くもよ』
（【雲】 雲は 流れる 雲は 僕の心
雲は どこへ行くの 雲よ ）

*上段の『』の部分は河野さん本人がボイスオペレーターナビ（手を使わず、声や舌打ち等の音で操作するもの）を使用し、パソコン入力したものです。下段の（ ）の部分は、河野さんに確認をとり、編集したものです。

療護園では利用者ひとりひとりの思いを尊重しながら四季おりの行事や取り組みを行っています。利用者を知ってもらう為に、広報誌を通じて活動の紹介等、色々な角度からの発信をしていきたいと思っています。宜しくお願い致します。

療護園の 思い出アルバム



4月 お花見

場所は浅原公園です。近場でも花見団子があれば名所に様変わりです。



5月 私のしごと館

職業体験に参加。電車の操縦や、清水焼体験など様々な職業にチャレンジしてきました。

職場新人インタビュー



村上 兼悟

私が療護園に異動になってもう2ヶ月が経ちました。人が持っている人間的な輝きは人と関わることで増し、お互いに目で見えない色んなパワーを与え合っていると私は思います。現に私は療護園の皆さんから沢山のパワーや元気をもらっています。これからも一緒に色んな輝きを放っていきましょう!!